

### 東向陽台中

## 「手踊り」引き継いで披露



これがイチオシ

### 差別や偏見をなくす活動

私たちの学校では、いじめや差別、偏見をなくすため「シトラスリボンプロジェクト」に取り組んでいます。プロジェクトは愛媛県の中学校から始まり、「コロナ差別」をなくそうという思いも込められています。

富谷市長や宮城県知事からも賛同いただいで、シトラスリボンの着用が進んでいます。プロジェクトが富谷市をはじめ、県内に広まり、いじめや差別に悩む人がいなくなることを願っています。あなたの学校でも、プロジェクトを始めてみませんか？

学校名 富谷市立東向陽台中学校  
所在地 富谷市明石台1の14  
創立 1986年  
電話 022(373)8777  
校長 阿部 篤史  
生徒 484人



太鼓のリズムと掛け声に合わせて手踊りを披露する生徒たち

編集委員 鹿股陸 (3年)、天谷冨 (2年)  
指導教員 水戸裕也

### 練習を重ねて団結力育む

東向陽台中学校の生徒会スローガンは「白日晴天」です。よく晴れ渡った青空に日が輝いているように、一人一人が輝ける学校を目指すという意味が込められています。全校で勉強にも部活動にも全力で取り組み、活気にあふれています。取り組みの中に、開校30周年(2016年)から引き継がれている伝統の「手踊り」があります。仙台市の和太鼓グループ「Atoa」(アトア)の皆さまの協力により創られました。生徒全員が白い扇子を

持って、3年生のたたく太鼓のリズムに合わせて舞います。踊りは代々、3年生から教えてもらい、毎年5月の運動会で、地域や保護者の方々に披露しています。何度も練習を重ねて、「ワッショイ、ヤッサヤッサ」の掛け声とともに、扇子の動きを合わせます。新型コロナウイルスの影響で、運動会中止が続きましたが、今年披露会に形を変え3年ぶりに開催できました。団結力が育まれる、良き伝統をこれからも引き継いでいきたいと思っています。

## わが校わがまち スクール通信



今回は 野村小 (仙台市) 亘理中 (亘理町)

## みんなでSDGs大作戦

### 米谷小

### 節水、節電考えて活動

米谷小学校は、国連教育科学文化機関(ユネスコ)の理念を教育活動に生かすユネスコスクール加盟校です。 ユネスコスクールは「世界のみなが笑顔で過ごせるために考えたり行動したりする学校」のことです。米谷小では、活動の中心にSDGs(持続可能な開発目標)を位置づけています。 その一つに「米谷っ子大作戦」があります。SDGsの「地球がずっと続くための17の目標」の中から自分ができそうなものを選び活動します。 例えば「節水をする」「電気を無駄にしない」などです。 ペットボトルキャップ800個でポリオワクチン1人分になることを知って、全校で集めています。SDGs「3すべての人に健康と福祉を」の取り組みです。計画委員会が中心となり、命を大切に活動として進めています。 昨年度もたくさん集まり登米法人会を通して役立てていただきました。みんなが笑顔になれるように、米谷っ子大作戦を引き継いで行きます。



これがイチオシ

### 裏山で遊ぶカモちゃん

米谷小学校の裏山には、カモシカが時々遊びにやってきました。私たちは「カモちゃん」とニックネームを付けて呼んでいます。

誰かが「カモちゃん来たよ!」と伝えると、一目見ようと上学年も下学年も、廊下側の窓に集まります。1頭の日もあれば、友達を連れて2頭で現れる日もあります。出会えた日は、ラッキーデーです。

私たちは、自然の中で強く生きるカモちゃんとの出会いを大切にしながら、これからも見守って行きます。

学校名 登米市立米谷小学校  
所在地 登米市東和町米谷越路75  
電話 0220(42)2006  
創立 1873年  
校長 栗田 晃  
児童 82人



児童会が中心となり、ペットボトルキャップを集めています

編集委員 阿部美衣奈、上野嵐真、佐藤心璃愛、高木蓮斗、千葉優愛、辻凜風、舟嶋華椰 (6年) 指導教諭 佐藤理英、長南忠男、成沢綾香